

雲丹の活動日記

今月の雲丹（うんたん）の活動

9月15日(月)、第2回青森県全国ゆるキャラすもう大会が、つがる市のイオンモールつがる柏で開催され、雲丹（うんたん）も出場しました。今回は28体のゆるキャラが参加し、多くの観客が訪れていました。前回優勝した雲丹（うんたん）は土俵入りも行ない、四股を踏むのに合わせて会場にいた観客が「よいしょー！よいしょー！」と声を掛けていました。

一回戦の対戦相手は「モーリー」（青い森鉄道）。昨年の一戦とまったく同じ顔合わせで相手も気合十分でしたが、雲丹（うんたん）は一步も引くことなく押し出しで勝利しました。その後も二回戦の「じ〜の」（野辺地町）、三回戦の「ふじ丸くん」（藤崎町）を相手に順調に勝ち進み、決勝戦は「福口ウ」（東奥日報社）との取り組みでした。ここでも雲丹（うんたん）は一步も引かず押し出しで勝利。見事連覇を成し遂げました。

雲丹（うんたん）は、この日に向けて稽古を積んできたこともあり喜びも一入でした。稽古の様子はテレビでも取材を受けました。



稽古の取材での取り組み



決勝 対福口ウ戦



表彰式

《ゆるキャラグランプリに雲丹（うんたん）登録中！》

全国のまちおこしを頑張るゆるキャラが参加し、人気ナンバー1を競う「ゆるキャラグランプリ」が開催中です。10月20日(月)までインターネットで、パソコン、スマホ、携帯から投票ができます。

佐井村のゆるキャラ「雲丹（うんたん）」をみんなで応援しましょう！

投票は1日1票、毎日できますので、よろしくお願ひします。投票方法について、アルサス他各所に解説ポスターを貼らせていただきました。また、地域おこし協力隊に聞いていただければ、ていねいにご説明いたします。

ゆるキャラ® グランプリ2014公式サイト <http://www.yurugp.jp/>

《佐井村「弁天わかめ」オーナーを募集します》

今年もわかめのオーナーを募集します。今年で3年目を迎えるこの制度は、新しくわかめ以外にも佐井の特産品を受け取れる「前浜定期便コース」を新設するなど、工夫して取り組んでいます。

村外の親戚やお知り合いにも、ぜひ佐井のわかめをご紹介ください。

今月のアピオス

《下北ならではの体験》

Sa i ツーリズム事業では、佐井村ならではの、下北ならではのという体験を観光メニュー化して、村を盛り上げようと取り組んでいます。

アピオスはまさに、下北ならではのものです。特に佐井村のアピオスは、北限のサルとの共存など、ストーリー性が強いと言えます。アピオスの花摘みやイモほりは、地元の人からすれば、ただの作業ですが、興味のある人にとっては、大変面白い体験になりえるようです。

昨年度、北海道の方を迎えて、イモほり体験を実施しました。道具の整備など、課題はいろいろありますが、観光素材としてもアピオスをうまく活用していきたいと考えています。



アピオスの実